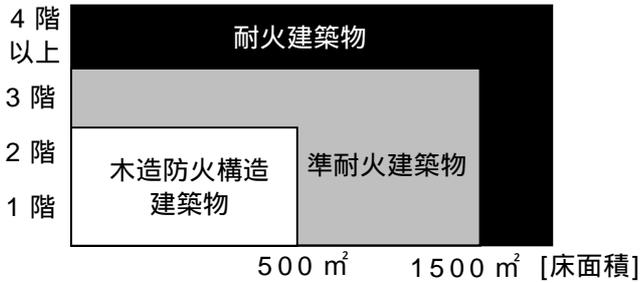


規制内容は以下の通りです。

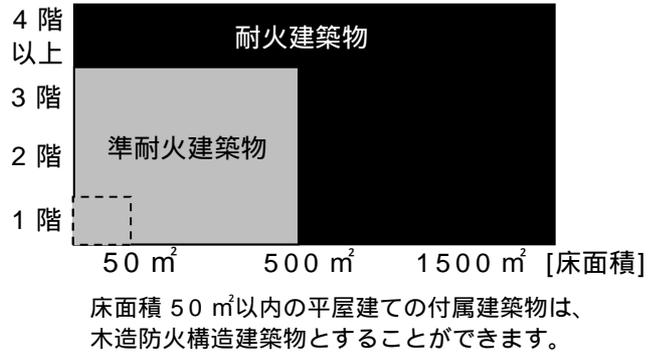
## 規制内容

- (1)原則として、全ての建築物は、準耐火建築物以上とする。
- (2)そのうち、延べ面積が 500 m<sup>2</sup>を超える、又は 4 階以上のものは耐火建築物とする。

### [導入前]

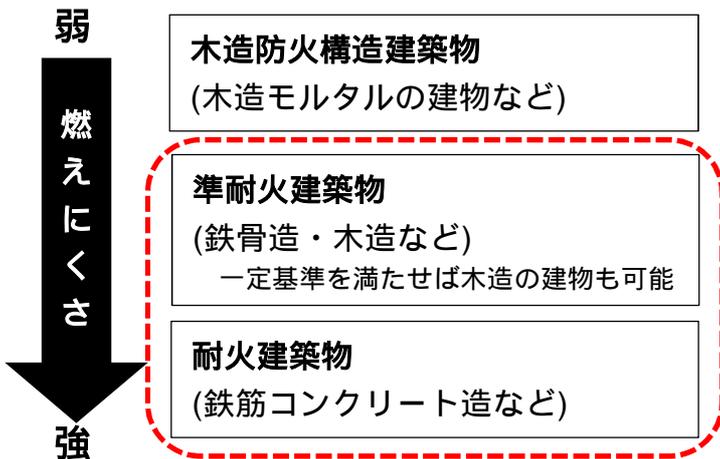


### [導入後]



## 建築物の構造の種類

建築物の構造は、大きく 3 種類に分類することができます。準耐火建築物以上とすることで、木造防火構造建築物と比較して、防火性能が大幅に向上します。



## 準耐火建築物とは？

火災時に、壁、屋根、柱、はり、床等の主要構造部が、一定時間以上、崩壊しない、かつ、火が内外から燃え抜けない性能を持つ部材で作った建物です。

